

## 第2回岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会（会議要旨）

### 令和3年度 第2回岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会 議事録（書面表決）

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、岐阜地区採択協議会規約第15条に基づき下記の通り委員全員に対し、持ち回りにより審議事項の提案を行ったところ全ての委員から賛成が得られたので、同規約第10条第2項の規定により審議事項を可決する旨の協議会の表決があったものとみなされた。これを証するため本議事録を作成する。

#### 記

#### 1. 書面表決送付・回答委員（五十音順、敬称略）

加藤 壽志      加納 博明      川治 秀輝      名取 康夫      野原 弘康  
服部 和也      森 嘉長

#### 2. 審議事項

議案第3号 令和4年度使用中学校用教科用図書「歴史」の種目の採択替えについて
--

・委員全員の賛成により、原案通り可決。（採択替えは実施しない）
---------------------------------

#### 3. 協議会の決議があったとみなされた日

令和3年6月25日（金）

#### 4. 委員意見

- ・現在使用している教科書について、各校の評価が高いと考えている。また、途中で教科書が変更になると、生徒・保護者に戸惑いが生じる。
- ・昨年度岐阜地区採択協議会委員の「採択替えを行う必要はない」という全員一致の意見を尊重する。
- ・東京書籍は、各章の構成が使用する生徒にとって学びやすいものとなっている。章頭では「みんなでチャレンジ」で考え、話し合うことによって、単元全体の学ぶ必然を捉えることができる。そこで提示されている「探究課題」によって、単元の学ぶ見通しがもて、最後の「まとめ」で発展的な学習までつながっている。このように、単元内の構成がとても学びやすいことから、来年度以降も採択を継続してほしい。
- ・歴史的な見方・考え方を働かせ、深い学びができるように十分に配慮されていると感じる点において、現在採択されている東京書籍が、より適していると考えられる。